









# おしえ合う
# つたえ合う

社会福祉法人めぐみ会
２０２６年度 採用案内











# 法人理念

## 基本理念

**地域と共に歩み、地域の福祉を担います。**

私たちは地域の社会福祉の担い手として、共に暮らしている隣人たちと考え、創り、社会福祉活動を推進していきます。また社会福祉法人としてのあるべき姿を追求し、地域に必要とされる法人を目指します。

## 法人概要

社会福祉法人めぐみ会は、
平成9年に認可を受け、障害者支援施設かしの木ケアセンター、多機能型事業所のびる作業所をはじめ大きく分けて７つの障害福祉サービス事業所を運営しています。

### 法人情報

○従業員数　　131名
○男女比率　　女性　6　：　男性　4
○平均勤続勤務年数　　7年
○平均有給休暇取得日数　　11日
○月平均所定外時間労働　　6時間

### 沿革

1997年　5月　社会福祉法人めぐみ会法人認可
1998年　6月　身体障害者療護施設 かしの木ケアセンター開所
　　8月　身体障害者デイサービスセンター開所
　　12月　身体障害者短期入所事業開始
2000年　4月　三芳町機能回復訓練事業開始
2006年　10月　地域活動支援センター開始（デイサービスセンター廃止）
　　日中一時支援事業開始
2007年　4月　障害者支援施設へ移行
　　ユニットケア開始
　　相談支援センターかしの木指定取得
2008年　1月　共同生活介護・共同生活支援事業 すてっぷ開所
2009年　9月　のびる作業所開所
2010年　4月　すてっぷII開所
　　10月　いっぽ開所
2015年　4月　生計困難者に対する相談支援事業
2016年　6月　生活困窮者就労訓練事業
　　10月　生活介護事業増床　法人事務局移転　ふれあいセンター事業
2017年　10月　三芳町障がい者生活支援センター 事業開始
2018年　4月　のびる作業所 生活介護 福祉有償運送 生活サポート
　　すてっぷサテライト型住居開始
2019年　4月　地域生活サポートセンターらいと 事業開始
2020年　4月　のびる作業所　就労継続支援B型　生活介護 定員変更
2025年　11月　icoil （生活介護事業所）開所

### 福利厚生

- 社会保険完備（労災・雇用・健康・厚生）
- 退職共済（福祉医療機構）
- 埼玉県社会福祉事業共助会 加入あり
- SOWELクラブ
- 年間休日110日　年次有給休暇初年度10日　＊３ヶ月で付与（以降法定通り付与）
  （＊その他 特別休暇、産前産後・育児・介護・看護休業等あり）
- 就職支援金制度（就職に伴う転居にかかる費用を補助します。）
- 寮完備
- ドリームカード

仕事・プライベートに関わらず、自身の役割（役職や所属・家庭内での立ち位置 など）においての1年間の目標を定め、客観的に達成されたと承認された事項に対して【ドリームカード】が発行されます。当法人キャリアパスの評価基準（ポイント）の一つ、表彰の一環として定められており、自身の力で昇給額をアップさせることができる制度です。

# 事業内容

## かしの木 ケアセンター
入所支援　生活介護　短期入所

## 生活介護 くろす
生活介護　日中一時

## グループホーム すてっぷ
共同生活援助
（介護サービス包括型）

ふじみ野市
## 新規グループホーム
2026年8月OPEN予定
## いっぽ
共同生活援助
（日中支援型）

## のびる 作業所
就労継続支援Ｂ型
生活介護

## 相談支援センター かしの木
特定相談支援
一般相談支援

## 地域生活サポートセンター らいと
居宅　同行援護　行動援護
生活サポート　移動支援

## icoil
生活介護

# pine cafe　\ NEW OPEN /



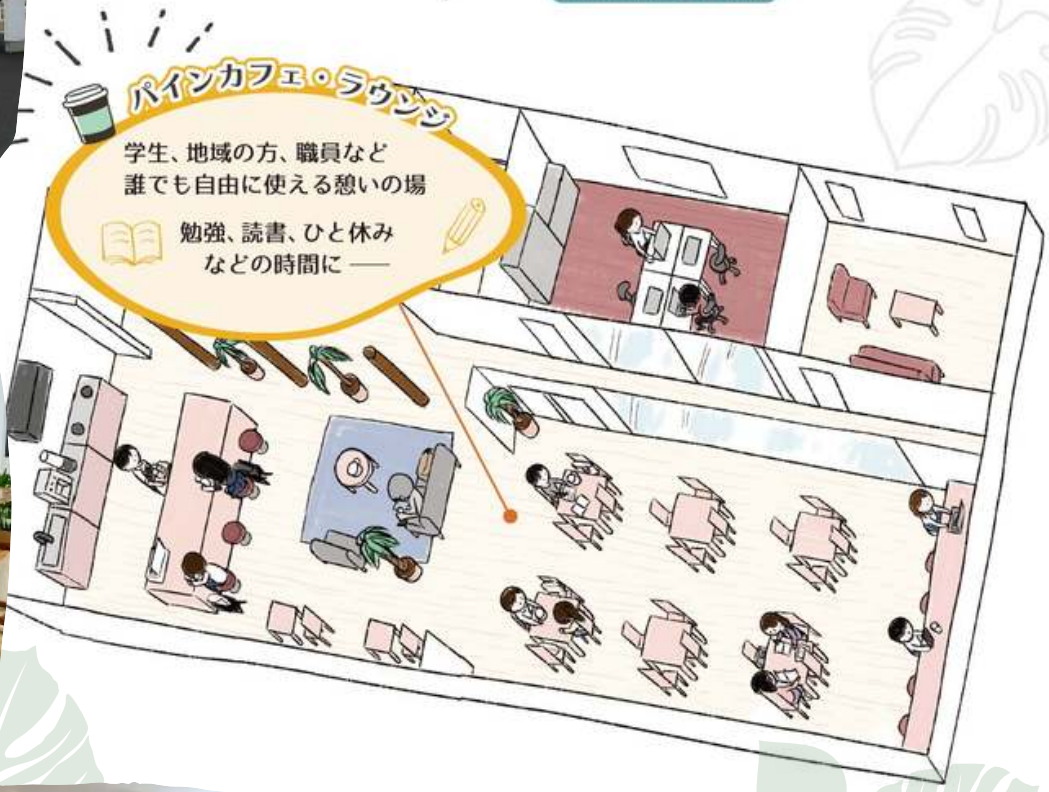
Pine Cafe.

多目的スペース

学生、地域住民、ふじみ野SPACEスタッフが
利用できるオープンスペース

働きやすい職場　学生が集まる場所

地域貢献できる場所










PINE_CAFE_FUJIMINO_SPACE

# 育成方針

## おしえ合う
## つたえ合う

どんな専門職であっても、福祉の仕事は一人では出来ません。自分の持っている情報や知識、技術をつたえ合い、おしえ合うことで初めて支え合うことが出来ます。新人職員、ベテラン職員、専門的知識を学んだ職員、外国人職員、障害のある職員、管理職、経営者も含め、様々な立場、個性を持った役職員全てが他者への育成に関わり、謙虚に学ぶ。そしてチーム全体で利用者様一人ひとりを支え合っていく。福祉という仕事は利用者様に教えられること多く、事業所、コミュニティーの中で「おしえ合う　つたえ合う」が実践出来る職員を育むことをめぐみ会の育成方針とします。



社会福祉法人　めぐみ会
理事長　福應　涉

## 研修体制

めぐみ会は、この育成方針を具体化するために、OJT、階層別研修、外部研修への参加＋情報共有、法人内講師育成、など、学びが循環する研修体制を整えています。

おしえあう。つたえあう。

その積み重ねが、
利用者支援の質を高め、
職員一人ひとりの自信につながります。

・階層別研修

新人研修、中堅研修、リーダー養成研修、リーダー研修、経営幹部候補、専門性の向上を目的として各ステージに応じた研修を実施しています。

・各種研修

ストレス・アンガーマネジメント、
接遇マナー、ロボットAI…他

・SDS制度(資格取得支援制度)

３福祉を中心とした資格取得、介護初任者研修や准看護師資格など　　の機会を得ることができます。めぐみ会からSDS制度で時間を、奨学金制度で経費の助成を受けることできます。

～SDS実績～
- 2018年　准看護学校入学
- 2019年　准看護学校入学
- 2020年　初任者研修、社会福祉士
- 2021年　実務者研修、介護初任者研修
- 2022年　介護福祉士、実務者研修
- 2024年　社会福祉士、介護福祉士

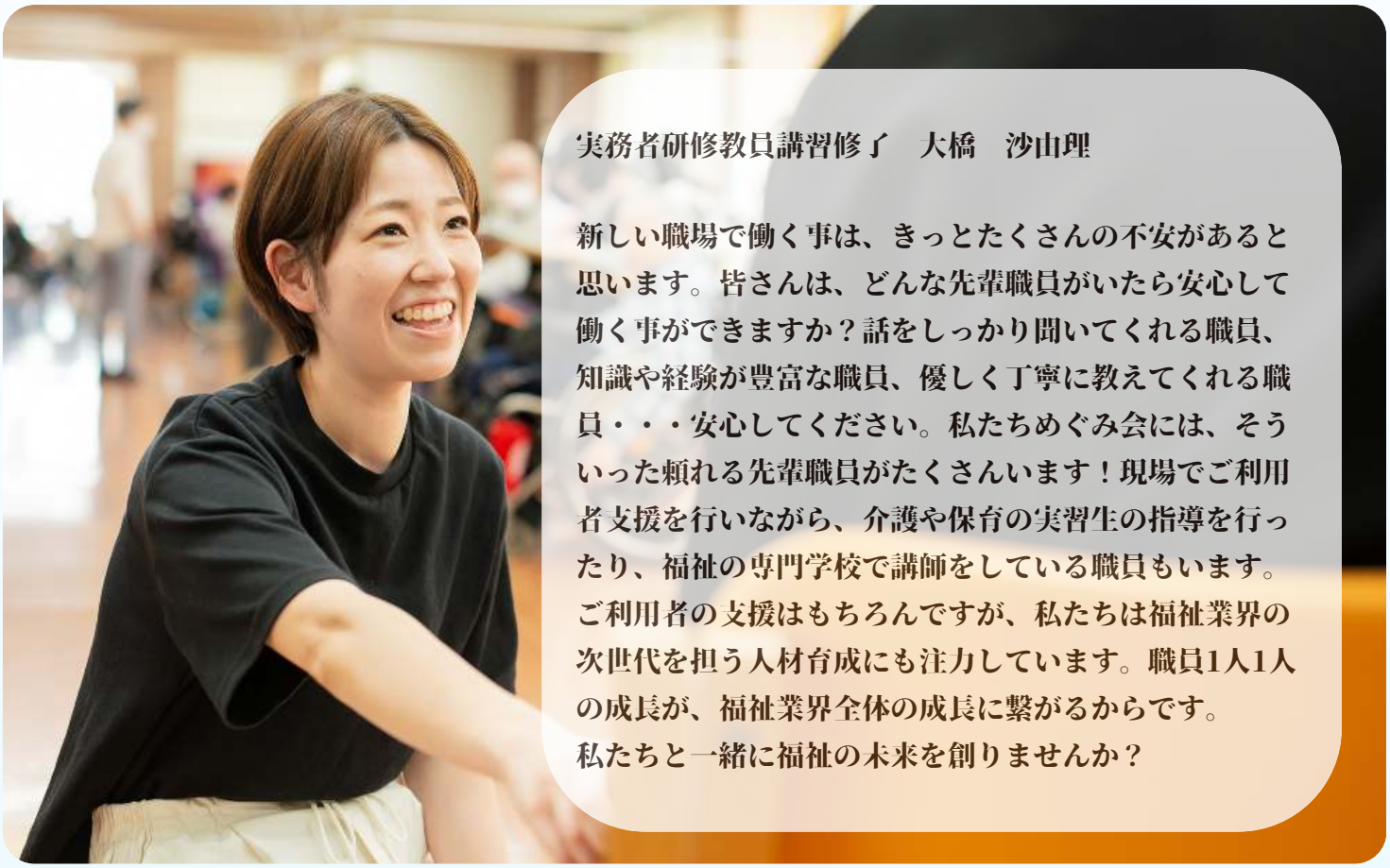
## SDS制度を利用した職員の声

めぐみ会に入職して10年が経ち、これまでユニットリーダー、主任、新人職員や中堅職員の育成等、様々な経験をさせて頂きました。その中で自分の知識や技術が足りていないと感じることがありました。
2年程前から、何かステップアップをしたいと強く思うようになりました。考える中で自分の知識や技術を向上するために、介護福祉士の資格を取得したいと思い、SDS制度を利用して介護福祉士の資格を取得することが出来ました。
今後は、利用者様に良いサービスを提供すると共に、職員の育成により力を入れていきたいと思っています。



通所支援係
町田知美

# 講師紹介



実務者研修教員講習修了　大橋　沙由理

新しい職場で働く事は、きっとたくさんの不安があると思います。皆さんは、どんな先輩職員がいたら安心して働く事ができますか？話をしっかり聞いてくれる職員、知識や経験が豊富な職員、優しく丁寧に教えてくれる職員・・・安心してください。私たちめぐみ会には、そういった頼れる先輩職員がたくさんいます！現場でご利用者支援を行いながら、介護や保育の実習生の指導を行ったり、福祉の専門学校で講師をしている職員もいます。ご利用者の支援はもちろんですが、私たちは福祉業界の次世代を担う人材育成にも注力しています。職員1人1人の成長が、福祉業界全体の成長に繋がるからです。
私たちと一緒に福祉の未来を創りませんか？



介護福祉士養成校講師
大川空湖



実務者研修教員講習修了
全国身体障害者施設協議会
人材・広報委員会
関東甲信越地区　研修委員
大橋直斗



介護福祉士養成校講師
埼玉県介護福祉士会　理事
小菅晋也



介護福祉士養成校講師
千葉一馬



実務者研修教員講習修了
渡辺瑞貴

# 職員インタビュー

## 「ダメならやめるつもりだった」 3年目ケアワーカーが出会った、“ 自分らしく働ける場所”

「話すのは好きだけど、うまく会話できるか自信がなかったんです」。そう話すのは、入職3年目の一里山さん。最初は不安いっぱいで、「合わなかったらすぐやめよう」と思っていたそう。でも実際に働いてみると、カラオケや制作活動など、利用者さんと楽しみながら過ごす日々が思いのほか心地よく、いつの間にか「ここ、自分に合ってるかも」と感じられるようになったと言います。



## 「介護＝大変」は思い込みでした

入職前は「介護は大変そう」「排泄介助は無理かも」といった不安もあった一里山さん。しかし実際にやってみると、「目の前の人のために何ができるか」を考えることにやりがいを感じ、不安は自然と薄れていったそうです。「ありがとうって言われると、すごく嬉しくて。大変というより、楽しくなってきました」と語るその表情から、仕事への前向きな気持ちがにじみ出ています。



## 働く中で、 自然と前向きになっていった

一里山さんが特に嬉しかったのは、年齢が近い利用者さんや、ちょっと幼い雰囲気のある方とのやり取り。学童保育の経験があったこともあり、自然と距離を縮めることができたそう。「自分の“ 得意”を活かせる場面がたくさんあるんです」と話します。毎日少しずつできることが増え、利用者さんと笑い合える瞬間が、仕事へのモチベーションにつながっていると言います。

## 「自分に合う場所、 きっとあるから一歩踏み出して」

「めぐみ会には、いい仲間がたくさんいます。誰かのために動くのって、すごく気持ちがいいんです」。そんなふうに語る一里山さんは、今では立派な“ 後輩想いの先輩”にもなりつつあります。迷いながら飛び込んだ世界で見つけたのは、「自分らしく働ける場所」。最後に、「自分に合うかどうかは、実際にやってみないとわかりません。だからこそ、迷っている方もぜひ一歩を踏み出してみてください」と、そっと背中を押してくれるような言葉を届けてくれました。

# 「“ できるかも”が見つかる場所」
# 新卒2年目、介護の先に見つけた　“ 未来のカフェ計画 ”



## 「ありがとう」の原点は、幼い頃のひとこと

「きっかけは、パーキンソン病の叔父を手伝ったときに言われた“ ありがとう”でした」。そう語るのは、入職2年目の上野山さん。専門学校の実習で訪れためぐみ会で、障がいのある方との関わりの深さや、人生に長く寄り添える支援の在り方に惹かれ、ここで働くことを決めたと言います。「障がい福祉は、長く関われる分、その人の人生そのものに寄り添える。そこが魅力的でした」。

## 「アニさん・アネさん」みたいな先輩たち

入職してまず感じたのは、先輩たちの親しみやすさ。ゲームや趣味の話で盛り上がったり、冗談を言い合える和やかな雰囲気があり、気になることがあれば気軽に聞ける環境が整っていました。「ブラザー・シスター制度もあって、なんでも面倒を見てくれる。“ 先輩”というより“ アニさん・アネさん”って感じなんです」と、自然体で笑う上野山さん。そんな関係性が、安心して働ける理由のひとつだそうです。

## “ やってみたい”が受け入れられる環境

今、上野山さんが温めているのは「オープンカフェ企画」。利用者さんやボランティアと一緒に、カフェイベントを開催するというアイデアです。「こういう新しいことも、ちゃんと計画すれば応援してもらえる環境なんです。『それ、いいね』って言ってくれる先輩がいる」。めぐみ会には、介護だけにとらわれない柔軟さと、“ 挑戦してみよう”という空気があります。

## 「できなさそう」を「やってみたい」に変えてくれる場所

「入職前は、介護ってもっと型にはまってると思ってたんです。でもここは違う。自分のやりたいこと、実現できるかもしれないって思える」。最後にそう語ってくれた上野山さん。「どうせ無理」じゃなく、「きっとやれる」に変えてくれる仲間と環境が、めぐみ会にはあるようです。

# 職員インタビュー

## 「やってみたい！」が動き出す職場
## “ 前代未聞”も叶えられる、めぐみ会のチカラ

### 手話が好き。それが福祉への第一歩に



「小学生のときから手話が楽しくて。好きなことを仕事にできたらって思ったんです」。そう話す渡辺さんは、現在入所支援の主任として、現場で利用者さんを支援しながら女性職員のまとめ役も務めています。めぐみ会との出会いは、福祉専門学校での実習。利用者さんが自分の意見をしっかり伝えてくれる雰囲気が新鮮で、「応えたい」「支えたい」と思ったのが就職のきっかけでした。
「実際には手話を使う機会は少なかったんですけどね（笑）」と笑いながらも、現場で利用者さんと関わる中で、この仕事がどんどん楽しくなっていったそうです。

### ディズニーシーに10人!? 実現した“ 前代未聞”の企画

3年目でユニットリーダーを任された渡辺さんは、ある日「ディズニーシーに行こう！」という大胆な企画を発案。痰吸引や胃ろうが必要な方を含む10名の利用者さんを連れて行くというものでした。看護師の同行など安全対策を徹底し、最終的には運営会議を経て実現。「やってみて初めて感じられる達成感がある」と振り返ります。普段施設では見られない、利用者さんの満面の笑顔を見た瞬間、「建物の中の支援だけでは見えない世界がある」と実感したと言います。



### 挑戦の文化が、後輩へもつながっていく

そんなチャレンジ精神は、確実に職場に広がっています。全介助の利用者さんを“ プール教室”に連れて行くという、これまた新たな挑戦を後輩が実行した時は、「思いがつながってるんだ」と嬉しかったそうです。「結果がどうであれ、新しい表情が見えるのは成長につながる」と渡辺さん。施設の枠にとらわれない発想が、利用者さんの可能性を広げ、職員のモチベーションにもつながっているようです。

### 指導も「上から目線」じゃなく、「一緒に頑張ろうね」

主任という立場でも、「上から目線で言わないように、笑顔で自分から声をかけることを心がけています」と語る渡辺さん。経験の浅い職員が不安にならないよう、丁寧なコミュニケーションを意識しているとか。「もともと私、人と話すの得意じゃないんです（笑）」と照れつつも、相手の意見を否定せず、必要なことは根拠を添えて伝えるスタンスが、チームの信頼を築いています。

# その他法人情報

## ●海外事業

海外の協力学校に介護を教える為のコースをつくり、介護教育と日本語を学び、協力法人やめぐみ会に入職した時にスムーズに現場へ入ることを目指しています。めぐみ会では現地での介護教育に参画しています。

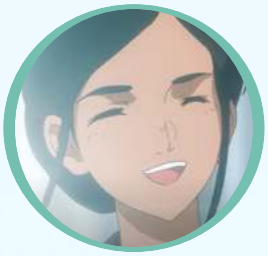




## ●アニメーション

社会福祉法人めぐみ会の常務理事が、福祉の魅力向上実行委員会のエクゼクティブプロデューサーを務め、今あるネガティブなイメージを払拭し、魅力的で革新的な業界かつ人間性を向上させる業界であることをイメージ出来るアニメーションを作成しています。現在、春編、夏編、秋編、冬編がYouTubeで観られるようになっています。







アニメーションはこちら

めぐみ会


社会福祉法人めぐみ会

住所　埼玉県入間郡三芳町北永井381-3

TEL　049-258-0515

FAX　049-258-0989

mail　m-c-c@kcc.or.jp


公式ホームページ

Instagram

SWC.MEGUMI0515

YouTube

マイナビ２０２６

**LINE始めました**

**求人情報掲載中！**
**ご質問があればLINEからお気軽にチャットください**

LINE